

エコロジー思想の先駆者

安藤昌益 没後 260 年記念展 特別講演

日時

2022 年 10 月 30 日 (日曜日)

午後 1 時～午後 3 時 (午後 12:30 開場)

五戸町図書館視聴覚室

講師

みうらただし
三浦忠司 氏



「安藤昌益資料館」館長。

昭和 23 年(1948)生まれ。五戸町出身。八戸市在住。

教諭を務める傍ら八戸の郷土史家として活動。

八戸歴史研究会会長を務め八戸市史編纂室長となり、八戸市史の編纂に携わる。その後、2009 年に八戸市八日町にオープンした安藤昌益資料館の館長に就任した。

郷土史に関する本など数多く執筆している。

申し込み方法

五戸町図書館に直接または電話でお申し込みください

定員 20 名 (先着順) 無料

TEL: 0178-61-1040

現代に生きる思想
安藤昌益

江戸時代中期、人々から「守農大神」と尊称された一人の思想家がいた
その人の名を安藤昌益という

安藤昌益

1703 年 (元禄 16 年) —1762 年 11 月 29 日 (宝暦 12 年 10 月 14 日)
秋田藩〔出羽国秋田郡二井田村 (現在の秋田県大館市二井田)〕出身。
医師・思想家・哲学者。安藤昌益は八戸の櫓横丁に居住し開業医となった。八戸藩で過ごした 15 年間に、医師として働く一方で、江戸時代中期という封建時代まっただなかにあつて、身分制度を否定し、富める者も貧しい者もない平等な社会を説く「自然真営道」を著し、他に類を見ない現代にも通じる独創的な思想を育くんだ。